

平成25年度事業報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人ヘルスアンドライツサポートうりずん（若夏）

I 事業の成果・方針

1. 介護サービスの外部評価に関する事業

調査員11名で32の認知症対応型共同生活介護事業所（以下グループホーム）、13の小規模多機能居宅介護事業所（以下小規模事業所）で外部評価を実施した。新規委託が6事業所で、小規模事業所1件、グループホーム4件が、初回の外部評価受審であった。44件の外部評価結果をワムネットに掲載したが、1件は4月中に掲載予定である。目標達成計画は6件が未提出でそのうちの4件は3月に外部評価が確定した事業所である。その他の2件（運営者が同じ）の事業所は、福岡県外部評価実施要領を提示して、提出を促した。

今年度は2事業所の管理者から、外部評価の意義や経緯等について説明を求められ、当該事業所にて説明した。外部評価確定後に、事業所にサービス評価の実施と活用状況（振り返り）の提出をお願いしているが、今後は活用の周知が求められる。今年度も看取り支援しているにも関わらず、加算を請求しない事業所もあり、事業所が整備すべき書面について、適切な情報提供も求められた。

また、事業所から家族アンケートに関する問い合わせがあり、家族に協力をお願いしている様子も伺えた。匿名の家族から、入居している家族に対する対応の苦情申し立て窓口について相談があり、重要事項説明書に意見等相談窓口が明記されていることを伝えた。

<評価審査委員会>

平成26年3月に9事業所から訪問調査の依頼があり年度内に開催できず、平成25年度も昨年同様に、6月頃に開催予定である。今年度も評価審査委員会の開催をお願いするような事業所からの意見はなかった。

<調査員研修>

- ① 外部研修「薬物療法と抗精神薬の投与」平成25年6月4日18時～19時30分 5名参加
宮若市の同業者協議会 GH みやわか主催の認知症勉強会に参加した。鞍手共立病院神経内科大西晃生先生が、事例を通じてせん妄や薬物療法について話された。グループホーム入居者のせん妄や不穏行動について、医療機関と連携した対応が伺えた。
- ② 調査員新規養成研修 平成25年7月23日～9月11日の4回（訪問調査実習1日を含む）
公益社団法人福岡県介護福祉士会主催の新規研修に3名が参加した。訪問調査実習先に毎回外部評価業務の委託を受けている小規模多機能事業所とグループホームの各1事業所をお願いした。研修修了後、3名で調査に関わっている。
- ③ 外部研修「外部評価調査員スキルアップ研修」平成26年3月11日 10名参加
公益社団法人福岡県介護福祉士会主催で、講師はNPO法人地域生活サポートセンター代表理事杉山隆博先生であった。サービス評価の原点や認知症の最新情報、人権学習が行われ、参加者からは認知症がより理解できたとの感想が多かった。
- ④ 内部研修「認知症の有無や重症度について～事例から学ぶ～」
第1回 平成25年12月1日（参加者9名） 平成26年1月13日（参加者11名）
地域にあるみずほ歯科クリニック院長で認知症サポート医の輪田順一先生に講師をお願いした。身近な事例を通じて、鑑別疾患や認知症以外の疾患の特徴について学ぶ機会となった。今後も内外の研修等に参加しながら研鑽に努め、事業所の自己評価の補完となるべく、さらなる地域密着型サービスの発展に寄与する予定である。

2. 介護保険オンブズパーソン事業は今年度の実施はない。

3. 介護サービスに関する相談・研修会開催事業

今年度も他市医療機関から、介護福祉士国家試験支援セミナー開催について問い合わせがあったが、10月末であったため、セミナー開催の予定が組めず、2013年度全国介護福祉士統一模擬テスト基礎編（中央法規）を使用した解説セミナーを2回実施した。参加者は11名で、会員は講師を務めた。参加者からは、早い時期の開催を求める声もあった。

4. 介護サービスに関する調査研究事業は今年度の実施はない。

5. 介護予防に関する講習事業は今年度の実施はない。

6. 介護予防に関する調査研究事業は今年度の実施はない。

7. 保健や福祉及び介護情報や知識に関する出版物の発行事業

今年度は、うりずん通信は発行していない。ホームページには、外部評価事業や介護予防に関する調査研究事業の実績や収支決算書、貸借対照表を掲載した。

8. 男女共同参画社会促進に関する相談・講習事業

今年度から、直方市男女共同参画夢ネットに団体会員として加入し、直方市男女共同参画夢ネットが直方市から受託した第17回のおがた男女共同参画フェスタに、救護班として2名の会員が参加した。

9. 子どもの健全育成に関する相談・支援事業は、本年度は実施はない。

10. 介護保険法に基づく指定市町村事務受託法人事業

平成25年4月～平成26年3月までに、直方市から164件、東京都港区から1件受託し、介護保険認定調査を3名の調査員で実施した。

福岡県主催の平成25年度認定調査員新任研修（平成25年4月12日：3名参加）、現任研修（平成25年12月18日：3名参加、12月20日：1名参加）に参加した。事業開始初年度でもあり、研修の成果を、調査員間で確認した。直方市介護保険課の適正化係から、調査内容について随時ヒアリングを受けた。

認定調査の重要性や意義を理解しながら、今後も研修等で調査のスキルアップに努める予定である。

II 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額千円
1. 介護サービス外部評価に関する事業	地域密着型サービス外部評価事業	平成25年4月～平成26年3月 実施なし	福岡県	11人	地域密着型サービス事業所45ヶ所	4,004
2. 介護保険オンブズパーソン事業						
3. 介護サービスに関する相談・研修会開催事業	「介護福祉士国家試験受験支援セミナー」全国統一模擬試験の解説	平成25年12月～平成26年1月	飯塚市	2人	直方市近郊の介護老人福祉施設、グループホーム、医療法人職員11人	35
4. 介護サービスに関する調査研究事業		実施なし				
5. 介護予防に関する講習事業	認知症予防・介護予防講座	実施なし				
6. 介護予防に関する調査研究事業	介護予防事業の推進に関する調査研究事業	実施なし				
7. 保健や福祉及び介護情報や知識に関する出版物の発行事業	「うりずん通信」の発行 ホームページの更新	実施なし 随時（外部評価事業経費に計上）		1人		4
8. 男女共同参画社会促進に関する相談・講習事業	直方市男女共同参画「夢ネット」団体加入		直方市	4人		5
9. 子どもの健全育成に関する相談・支援	子育て支援に関する講座	実施なし				
10. 指定市町村事務受託法人事業	介護保険要介護認定調査	平成25年4月～平成26年3月	直方市及び朝倉市	3人	介護給付新規及び更新申請者164名	874

